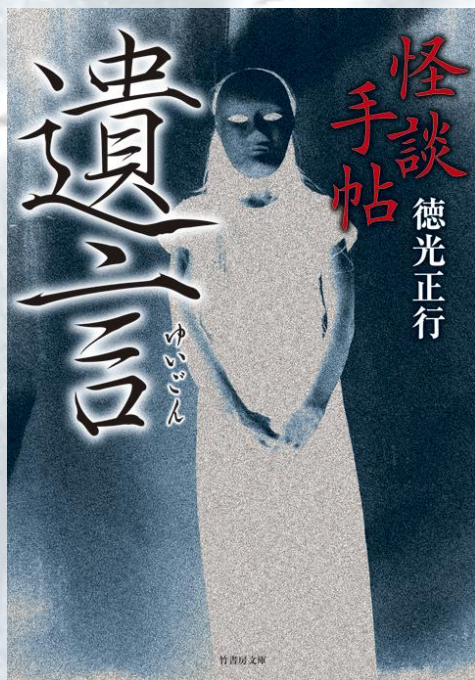


無類の怪談好き、徳光正行の 人気シリーズ第3弾!!

『怪談手帖 遺言 -ゆいごん-』

異常な事件や心霊現象を告発する！
実話怪談人気シリーズ！

竹書房文庫 8月29日発売
本体650円＋税



【本書の内容】

アブない人たちと、説明のつかない怪現象——
無類の怪談マニアである徳光正行が、
日頃から見聞きしている黒い話を一冊にまとめた
人気シリーズ。趣味の覗きをしていて遭遇した異様な
モノたち「覗き屋イチの話」、夜中にエレベーターに
乗り合わせた女の凶行「エレベーターにて」など、
狂気と怪異が交錯する恐怖の数々。
遺されたのは底知れぬ寢ばかり、いつでもあなたが
墮ちるのを手ぐすね引いて待っている。

【著者プロフィール】

1971年神奈川県茅ヶ崎市出身。
フリーアナウンサー徳光和夫氏の次男。
現在、テレビ、ラジオ、イベントの司会などで活躍中。
大の実話怪談好きで、日頃から出会う人に体験談を聞いてはメモ
をしていた。それが今作「怪談手帖」シリーズとなる。
著書に『伝説になった男～三沢光晴という人』『怪談手帖怨言』
『怪談手帖呪言』。実話怪談共著に『F K B 怪談幽戯』など。

